

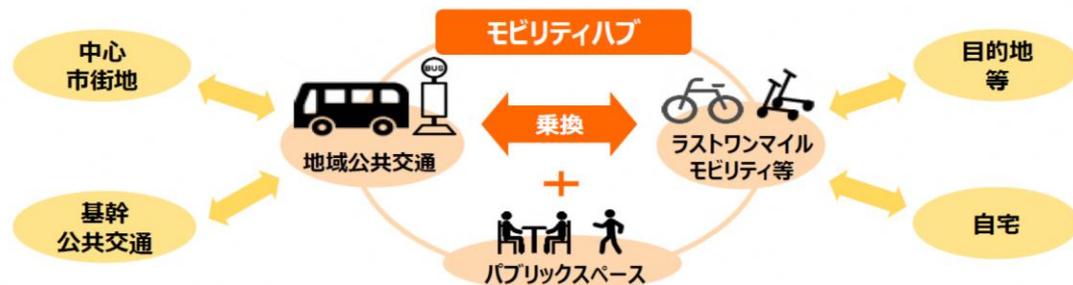
# モビリティハブについて

## ■モビリティハブとは

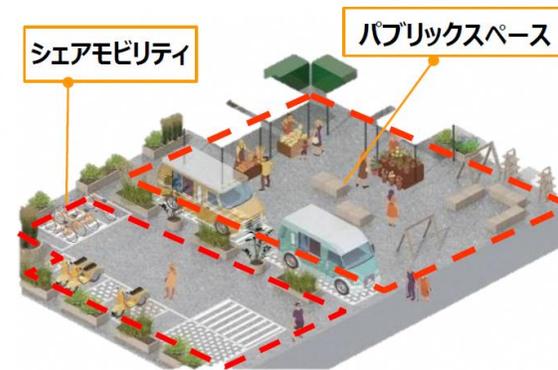
公共交通機関やシェアモビリティ等複数のモビリティの結節の拠点

モビリティハブに  
期待すること

- 身近な生活圏内における**移動サービスの質の向上**
- 地域の実情に応じた機能整備による**地域課題の解消**
- 自動車等からの転換による**脱炭素化**
- 回遊性向上による**地域活性化**
- 外出機会の増加による**心身の健康増進**
- **公共交通の維持促進**



地域公共交通と連携したモビリティハブのイメージ



モビリティハブのイメージ

## ■ 背景

- コミュニティバス利用者の多くが高齢者であり、**乗り継ぎ時の待機環境の不足や休憩スペースの乏しさが利用負担**となっている。
- 市内の公共交通網は路線再編期にあり、**乗り継ぎ利便性・拠点性の向上が今後の重要課題**である。
- 高齢化進展に伴い、**移動と健康づくり・社会参加を一体で支える仕組み**が求められている。
- 商業施設は人が集まる生活動線上の拠点であり、**公共・民間・大学連携による新たな地域価値創出**が期待される。

## ■ 検討事項

- 待合だけではなく交流スペースとして整備
- 大学との連携による空間づくり
- フレイル予防などの健康教室、自主学習スペースなど多様な利用機会の創出
- 商業施設と連携したイベントの実施 等



- 高齢者に配慮した「**乗りやすく・待ちやすい**」交通環境の実現
- 移動支援と健康・学び・交流を統合した**複合型拠点**の創出
- 大学との連携による**地域課題解決と人材育成**の推進
- 商業施設との共創による**地域経済・来店回遊**の活性化
- 官学産連携の実装モデルとしての**横展開可能性**の検証